

漁業法第58条第1項の規定に基づく中型さけ
・ます流し網漁業の告示案について

諮問第138号

1. 告示の趣旨

中型さけ・ます流し網漁業は、許可の有効期限が平成20年2月29日に満了するため、新たに許可を行うに当たり、漁業法第58条第1項の規定に基づき、許可又は起業の認可をすべき隻数及び許可又は起業の認可を申請すべき期間を定めて告示するものである。

また、当該漁業は国際交渉の結果によって操業の内容が大きく左右されることから、許可の有効期間を通常5年間より短い期間に定めることとするものである。

2. 告示の内容

- (1) 次の から に示す船舶の総トン数、操業区域及び操業期間の区分において、許可又は起業の認可をすべき船舶の隻数は55隻とする。

船舶の総トン数別の区分

ア 旧トン数適用船舶であって30トン以上153トン未満のもの

イ 旧トン数適用船舶以外の船舶であって30トン以上185トン未満のもの

操業区域

日本国政府とソヴィエト社会主義共和国連邦政府との間の両国の地先沖合における漁業の分野の相互の関係に関する協定第1条に規定するロシア連邦の北西太平洋の沿岸に接続する200海里水域

操業期間

平成20年5月1日から同年7月31日まで

- (2) 許可又は起業の認可を申請すべき期間は平成20年の告示の日から平成20年4月23日までとする。
- (3) 許可の有効期間は平成20年5月1日から平成21年4月30日までとする。